

## 第24期 第8回 常任理事会議事録

日時 昭和62年6月26日(金) 13:30~17:30  
 場所 気象庁観測部会議室  
 出席者 山元, 関口, 竹内, 河村, 中村, 重原, 山川,  
 荒川, 松野

## 議題

## A. 報告事項

1. 第24期第3回理事会議事録の確認について  
一部修正のうえ確認された。
2. 昭和62年度日本気象学会総会議事録の確認について  
一部修正のうえ確認された。
3. 各委員会報告

## 〔庶務〕

資料にもとづき報告があった。主なものは次のとおり。

- (1) 昭和62年度国際通信研究奨励金の案内。
- (2) シンポジウム「人間活動による水循環の変化」の開催案内。
- (3) 「深層海水循環の解明」シンポジウムの開催案内。
- (4) 昭和62年度「朝日賞」の推薦依頼。

## 〔会計〕

資料にもとづき5月分の収支状況の報告及び昭和62年度春季大会の決算について報告があった。

## 〔天気〕

6月号の目次および7月号, 8月号の予定内容が示された。新しい編集書記に長谷川初美が採用された。

## 〔気象集誌〕

6月号(第3号)について英文校正の試行を実施した。著者に英文校正について意見を求めている。

特別号は著者校正を終了し, 再校は7月上旬までに終了するみこみなので, 7月中には刊行できる予定である。

## 〔気象研究ノート〕

第156号「ロスビー波」が刊行され, 第157号「気候変動国際協同研究計画—WCRP—」は現在印刷中である。今後4冊位印刷にまわせる予定である。

## 〔講演企画〕

春季大会(筑波大学)でポスターセッションを行い好評を得た。なお, 題名, 発表者名のないものがあつたり, あとかたづけの問題等については今後改善してゆくことになった。秋季大会のシンポジウムのテーマが「“どか雪”—日本海における中・小規模じょう乱—」に決定した。

## 〔奨励金〕

「天気」に募集案内を掲載し, 推薦依頼も行った。

## 〔学術会議〕

日本学術会議の第14期会員の推薦のための学術研究団体の登録を6月29日に行う。

## 〔その他〕

北海道支部30周年記念に理事長名で祝電ならびに祝辞を送った。

## B. 審議事項

1. 会員の新規加入について  
個人会員水谷憲司ほか26名ならびに団体会員大成建設(株)技術研究所の新規加入が承認された。
2. 秋季大会について  
秋季大会で実施するポスターセッションに必要なパネル18面のうち12面が不足している。この12面のパネルのレンタル料金の支出が承認された。
3. 山本賞について  
3月に推薦委員会(集誌編集委員長, 天気編集委員5名, 集誌編集委員5名)を組織し, 選定規定に従って林祥介会員(東京大学理学部)を推薦する旨, 担当理事から選考経過の説明と共に理事長に報告があった。これにより規定に従って推薦理由を付して全理事の投票を行うことが了承された。
4. 堀内会員からの寄付金について  
これまでの理事会及び常任理事会で検討された問題点のつめを行い, 「堀内基金奨励賞」の骨子についての了解を得た。これにもとづき荒川総合計画担当理事と中村庶務担当理事で臨時総会に出す提案理由及び選考規定の案を作成することになった。  
7月の常任理事会で審議後, 全理事の投票をへた上, 秋の臨時総会に提案することが承認された。